

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	生涯発達心理学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期 土・1,2限	教室名	702
担当教員	廣瀬翔平	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生涯発達心理学とは、人の誕生から一生を終えるまでの間にみられる発達の変化についての法則や特徴を明らかにしようと する心理学の1つである。本授業では胎児期から幼児期までの発達について学習をする。知覚、言語認知、運動、遊び、対人 関係といった様々な側面の発達について学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書は指定しない。授業内で必要な資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
授業内容の復習(復習内容については授業後に指示する)する。事前配布の授業資料に目をとおして予習する。そのほか授 業の進行に応じて適宜指示する。						
《履修に当たっての留意点》						
本授業では発達心理学で有名な理論を多数扱う、これらはいずれも重要なものばかりなので、しっかり理解してもらいたい。 そのためにも復習は毎回欠かさずに行ってほしい。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	生涯発達心理学がどのような学問か理解すること。	教員作成の授業 資料	(復習課題)生涯発達心 理学という学問背景を理 解する。	
		各コマに おける 授業予定	オリエンテーション:生涯発達心理学の考え方と歴史			
第2回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	心理学の研究手法、特に発達心理学の研究手法について理解 すること。	教員作成の授業 資料	(復習課題)それぞれの 研究方法について特徴 を理解する。	
		各コマに おける 授業予定	発達心理学の研究手法と研究倫理			
第3回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	ヒトの発達に関わる要因を理解し、成熟主義と行動主義につい て理解すること。	教員作成の授業 資料	(復習課題)成熟主義と 行動主義の特徴や違い について理解する。	
		各コマに おける 授業予定	ヒトの発達の規定要因:遺伝対環境			
第4回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	胎児期から新生児期のそれぞれの時期における知覚発達の特 徴を理解すること。	教員作成の授業 資料	(復習課題)月齢ごとの 知覚発達の特徴を理解 する。	
		各コマに おける 授業予定	胎児期から乳児期までの知覚発達			
第5回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	乳幼児期の身体発達とあわせて運動発達がどのように進むかを 理解すること。	教員作成の授業 資料	(復習課題)月齢ごとの 運動発達の特徴を理解 する。	
		各コマに おける 授業予定	乳幼児期の運動発達			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	Piaget理論の基礎用語と発達段階前半について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)Piaget理論の根本的な考え方を理解する。
		各コマにおける授業予定	Piagetの発達理論1		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	Piagetの発達段階について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)発達段階ごとの特徴について理解する。
		各コマにおける授業予定	Piagetの発達理論2		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	Vygotsky理論の基礎用語と内容を理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)Vygotskyの理論について理解する。
		各コマにおける授業予定	Vygotskyの発達理論		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	愛着理論について理解し、周辺研究について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)愛着理論やその周辺研究について理解する。
		各コマにおける授業予定	Bowlbyの愛着理論		
第10回		授業を通じての到達目標	乳幼児の感情発達や自己意識・自己認知の発達を理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)自己についての概念や発達による変化を理解する。
		各コマにおける授業予定	乳幼児の自己の発達		
第11回		授業を通じての到達目標	心の理論について理解し、その研究背景や研究方法について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)心の理論の発達や研究方法について理解する。
		各コマにおける授業予定	乳幼児の他者理解の発達:心の理論		
第12回		授業を通じての到達目標	言語発達とそれらに関わる要因について理解すること。発達初期のコミュニケーション能力の発達について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)言語発達の段階とその特徴を理解する。
		各コマにおける授業予定	乳幼児の言語発達やコミュニケーション能力の発達		
第13回		授業を通じての到達目標	乳幼児期の仲間関係の発達、遊びの発達、その結果もたらされる発達について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)仲間関係や遊びの種類による発達の意味を理解する。
		各コマにおける授業予定	乳幼児の仲間関係の発達と遊びの発達		
第14回		授業を通じての到達目標	道徳発達の理論や道徳性発達に関わる要因について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)道徳性の理論や発達段階について理解する。
		各コマにおける授業予定	道徳性の発達について:Kohlbergの理論		
第15回		授業を通じての到達目標	前期の授業内容を振り返り、乳幼児期の発達がもつ意味を考えること。	教員作成の授業資料	(復習課題)15回分の内容を総復習し、定期試験に備える。
		各コマにおける授業予定	乳幼児期の発達の意味を考える:授業の総括		